5-3-3　戦時下の人々

金属製品の供出

◉家庭の鐵と銅を御國の爲に役立てませう

いざ金屬は御國へ!!

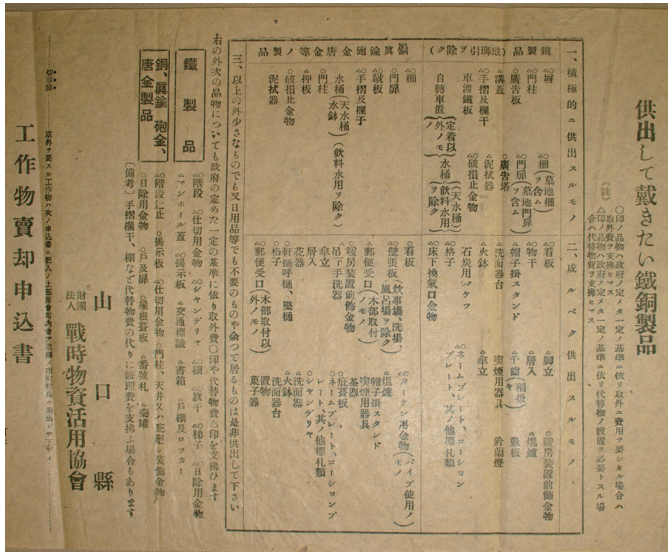
御存知の様に現代の戦争は鐵や銅の金屬で固められた激しい長期消耗戦であります。大砲しかり、彈丸しかり、戰車しかり、おゝそれよゝおゝそ兵器と名づけられるもので鐵や銅で出來てゐないものはありません。又この鐵は兵器を造る機械等も皆鐵や銅がなければ出來ません。ガソリンが血の一滴であります。一刻も早く國家の爲に集めませう。國際緊張の渦中にあるこの大目的を完遂するには、今日は勿論、明日に準備せねばなりません。政府に於て鐵や銅の特別回收方の實施をはかりましたのであります。曾様方の家庭にはあまりありませんが時局柄曾様方の愛國心に基く供出を要請して居るのであります。しかし政府の定めた價格に依り代金を支拂ひます。曾様方の愛國心に基く供出を要請して居るのであります。

鐵と銅　今ぞ出す時　活す時

◆供出して戴きたいもの

◆買上値段

◆取外代替物



供出して戴きたい鐵銅製品

工作物賣却申込書

山口縣

戰時物資活用協會

＊土山家文書575「家庭の鉄と銅を御国のために役立てましょう」

解　説

戦争末期，金属の不足を補うために家庭から金属製品が供出されました。

写真は，山口県並びに財団法人戦時物資活用協会から出された，鉄や銅など家庭の金属製品の供出を呼びかけたチラシです。「家庭の鉄と銅を御国の為に役立てませう」「いざ金属は御国へ！！」「鉄と銅　今ぞ出す時，活す時」などの言葉が並んでいます。

表では，供出する金属製品の具体的な例として，積極的に供出するものと，なるべく供出するものとに分けて書かれています。戦争が進むにつれ，これらの金属製品が日常生活から消えていきました。

供出された金属は公定価格で買い取られ，市町村役場を通じて代金が支払われました。また，取り外しに費用がかかるものや代替物が必要なものについても，別途申し込めば手配を受けることができました。

＊「金属回収物件受領控書」（内田家文書（防府市）413），「金属回収物件受領書」（同414）は各戸から供出された金属の重量の集計表です。

山口県文書館所蔵アーカイブズガイド学校教育編
目次に戻る